

近代化遺産 散策マップ

中間市の土手ノ内地区は、世界遺産をはじめとする近代化遺産が数多くあります。また、遠賀川につながる多くの川が流れる自然環境の豊かな地区です。

お願い 散策コース周辺は住宅地となっていますので、違法駐車やゴミのポイ捨て、歩きタバコはおやめください。

スタート ゴール

1 中間市役所

道路越しになかっぱのモニュメントとウェルカム看板が見えます。目の前には雄大な一級河川遠賀川が!



2 遠賀堀川

1762(宝暦12)年

江戸時代、農業用水路や舟を運行させる目的で全国に堀川が開削されています。中間市域を流れる堀川は、八幡西区榑橋の寿命唐戸から洞海湾に注ぐ全長12キロの長さの運河で「遠賀堀川」と呼ばれています。



3 中間唐戸

1762(宝暦12)年

唐戸とは水門のことです。当時国内でも頑丈だと言われていた備前国(現在の岡山県)倉安川水門を参考に遠賀堀川の取水口として構築されました。



4 大師堂

中間市水道施設建設の際、現在の場所に移築されました。弁天様が祭られています。



5 厳島神社

交通の神々を祭る神社です。遠賀堀川沿いの村々の鎮守神とされていました。



6 笹尾川沿いの道

笹尾川は八幡西区の金剛山から遠賀川につながっています。遠賀川に合流する手前に見える水色の送水管は、遠賀川水源地ポンプ室から八幡製鐵所まで工業用水を送る送水管です。



もう少し歩いてみませんか

筑豊電気鉄道の希望が丘高校前駅から中間市役所前河川敷駐車場までの間、なかまフットパス土手ノ内コースで黒川の河川敷や起伏のある細い路地を楽しく歩けます。フットパスコースのマップは中間市地域交流センターで入手できます。

公式ホームページ
<http://www.nakamap.jp/>



P 中間市役所前河川敷駐車場

土手ノ内地区の散策時に駐車場としてご利用ください。遠賀川水源地ポンプ室までは徒歩10分です。駐車場の横には多目的広場があり、ピクニックなどを楽しむ姿も見られます。

遠賀水源地ポンプ室の電動ポンプ

ポンプ室の建屋内に設置されていたポンプが展示されています。これを見ると、建屋の大きさを体感できます。

看板があるよ!

- 遠賀川水源地ポンプ室 (Toon River Pumping Station) 560m
- 中間唐戸の水門 (Nakama Karado Water Gate) 800m

- 凡例
- コース
 - 一般道路
 - 筑豊電鉄
 - 河川
 - トイレ

7 笹尾川の歩行者専用道路

すれ違う時に思わずあいさつを交わしたくなる歩行者専用の橋です。



8 遠賀川

馬見山を水源を持つ61キロの一級河川です。遠賀川の由来については、江戸時代以前は御牧川(みまきかわ)や河口では芦屋川と呼ばれていました。明治政府は、明治29年に河川法を施行し、国が直轄で河川改修工事にあたる河川を定めました。遠賀川については、洪水対策と炭鉱の水没事故防止を目的に明治39年~大正4年度に至る10か年継続事業として河川改修が行われました。当時の市域は底井野村と長津村に分かれており、底井野村では遠賀川改修工事とあわせて、官営八幡製鐵所の遠賀川水源地ポンプ室工事が実施されています。



9 黒川

遠賀堀川が完成する以前は中間村での農業用水としての役割を担っていました。黒川の上流には長崎街道が通っています。

